

○ ZEH (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)とは

ZEHとは、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスの略称です。

住宅の断熱性・省エネ性能を上げ、太陽光発電などでエネルギーを創り、
1年間で消費するエネルギー量の収支がプラスマイナスゼロ以下になる住宅のこと
をいいます。

政府は2014年4月閣議決定「エネルギー基本計画」において、
「住宅については、2020年までに標準的な新築住宅で、2030年までに新築住宅の
平均で住宅の年間の一次エネルギー消費量が正味（ネット）でゼロとなる住宅（以下、
「ZEH」という）の実現を目指す」とする政策目標を設定しました。

秋田建設株式会社では、2020年度に向け以下の普及目標を掲げ、ZEH支援事業に積極的に取り組んでいきます。



ZEH受託率目標値

2016年	5%
2017年	15%
2018年	30%
2019年	40%
2020年	50%

具体的なZEH普及策

●ZEHの周知・普及に向けた具体策

ホームページやSNS、チラシなどを通じて、より多くのお客様にZEH住宅を知っていただけるようにします。
また、ZEH住宅についてお客様に分かりやすく説明できるよう資料を作成し、より関心を持っていただけるようにします。

●ZEHのコストダウンに向けた具体策

お客様のご要望に合わせ、打ち合わせ段階より、より快適で無駄のない設計を目指します。
また、協力業者と連携し、施工費用のコストダウンを図ります。費用対効果を考慮し、より最適な建材の使用、
より最良な方法での施工を目指します。

●その他の取り組みなど

ZEH住宅に関する研修や勉強会に積極的に参加し、最新の情報をお客様に提供できるようにします。
未来を見据え、人や地球にやさしい家づくりを目指します。